

日頃は「三重県議会議員しもの幸助県政レポート」をご覧頂き、誠にありがとうございます。おかげさまで三重県議会議員に就任し10年目を迎え、今回の県政レポートで30号の発行となりました。今回のレポートでは、新型コロナウイルス感染症対策の予算概要および主な行政支援プログラム、一般質問(6月登壇)の概要、令和2年度当初予算、主要な道路や河川状況の概要などについて記載しております。

今回の新型コロナウイルス感染症において、第二波、第三波の発生した場合、可能な限り抑制するとともに、万が一発生したとしても最小限の規模に抑え込むよう、県民一丸となって対応することが肝要です。ご支援ご協力何卒よろしくお願い申し上げます。暑さ厳しき折柄くれくれもご愛用下さいますよう、よろしくお申し上げます。

しもの こうすけ
三重県議会議員 **下野幸助**[43歳]
(鈴鹿市選出)

現在の主な役職

- ①環境生活農林水産常任委員会 委員
- ②予算決算常任委員会 委員
- ③中部国際空港拡充三重県議会議員連盟 副会長
- ④三重県議会スポーツ振興議員連盟 副会長
- ⑤三重県トライアスロン協会 顧問

令和2年三重県議会定例会(6月) 下野幸助議員、一般質問に登壇!

令和2年三重県議会定例会(6月)で、3項目について質問しました。

■質問項目

1. 新型コロナウイルス感染症下における今後の取組について
2. 第三次行動計画における人口減少対策について
3. 関係人口づくりと移住の促進に向けた事業について

一般質問の動画サイト



1 新型コロナウイルス感染症下における今後の取組について

(1) 台風・地震発生時の分散避難と物資運搬について

質問項目

- ①風水害、地震時における分散避難の方策(市町連携)
- ②コロナ感染症時の物資運搬について

下野質問

新型コロナウイルスの感染拡大が危惧されている中、風水害や地震などの複合災害の発生もふまえて、避難時の3密(密閉、密集、密接)の回避など、感染拡大防止の観点から市町とどのように連携して取り組んで行くのか、また、災害発生時に感染症対策を取りながらどのように被災者へ物資搬送を行うのか、県の考え方をお聞かせください。

部長答弁

県では、避難場所の分散化や避難所内での感染防止に向け、補助金や関係団体との調整、情報等の提供により、市町の避難所確保や環境整備の取り組みを支援しています。また、物資運搬にあたっては、職員や物流業者等の感染防止対策を徹底するとともに、市町への助言や感染防止対策を取り入れた防災訓練の実施などにより体制整備を進めます。

(2) 学校の新しい生活様式と再休業等の基準

質問項目

- ③休業基準と分散登校、時差登校の対応
- ④コロナ影響を受け、1学級の児童数削減、学習指導員の増員

下野質問

今後、第2波、第3波が来た際、学校の生徒児童や教師など学校関係者に感染者がいない場合であっても、学校を再度、休業する際の基準、また、分散登校する際の対応について、どのようにお考えか、お尋ね致します。ま

た、児童生徒が問題なく学習に励み、そして教職員の皆様も安心して学校で過ごせるためには、国へ1学級の児童生徒数の削減を、感染症対策の面からもしっかりと要望してほしいと思っておりますが、地域の感染レベルが高まり、1学級の児童生徒数を減らして授業を行うなどの必要とされる際の対応についてお尋ね致します。

教育長答弁

■学習指導員について

県教育委員会としては、臨時休業中の学習内容の補習などを実施するため、学習指導員の配置を支援します。この外部人材の確保については、文部科学省が人材バンクを開設しており、県教育委員会も登録を呼びかけるとともに、登録名簿を市町教育委員会に提供しています。

■今後について

今後、感染レベルが高まる状況でも、感染症対策の徹底と子どもたちの学びの継続が両立できるよう、予め、子どもたちの身体的距離を広くとるための効果的な方策を市町教育委員会と共有するとともに、考えられる取組について意見交換を行ってまいります。

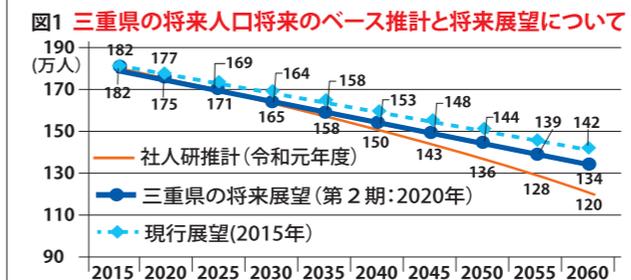
2 第三次行動計画における人口減少対策について

質問項目

- ①目標に対する施策の実効性と課題
- ②地方創生に人口減少対策は必要なのか

下野質問

人口減少対策について、施策を総動員し、オール三重で新たなステージとなる第2期(令和2(2020)年度~令和5(2023)年度)の取組を「第三次行動計画」として進めていきますと記されています。目標に対する考え方とその施策の実効性についてお尋ね致します。



■県民人口/178.2万人(2019年5月)→177.2万人(2020年5月)

2019年 三重県の年間人口減少数 15,305人

部長答弁

人口の社会減を食い止めるためには、その大前提として、経済の再生を図ることが何より重要となっています。また、新型コロナウイルス感染症によって、大都市部への過度な一極集中に伴うリスクが顕在化し、人々の目が地方に向き始めています。こうした動きを的確にとらえ、多様な角度からの取組を重ね合わせながら、必達意識を持って人口社会減の課題に挑んでいきます。

知事答弁

地方への人の流れを加速させるこの好機を逃すことなく、そして私たちがこれまで培ってきた成果を武器に、第2期総合戦略のめざす姿である「希望がかない、選ばれる三重」の実現に向け、再び加速のギアを上げ、転出超過の改善を図ってまいります。

図2 三重県の年間人口減少数(直近3年)

人口減少要因	2017年確定値	2018年確定値	2019年速報値
①自然減少(人) (出生数-死亡数:万人)	▲7,868 (1.3-2.1)	▲8,318 (1.3-2.1)	▲9,054 (1.2-2.1)
②社会減少 (転入数-転出数:万人)	▲4,063 (4.8-5.2)	▲4,225 (4.9-5.3)	▲6,251 (4.8-5.4)
三重県 年間人口減少数 (①自然減少+②社会減少)	▲11,931	▲12,543	▲15,305

POINT

- ①若者(15歳から29歳)の年間転出超過3,974人
- ②転出者の約5割が3大都市圏(愛知、東京、大阪)に集中

新型コロナウイルス対策・部別予算額(歳出) (単位:千円)

各補正	4月補正 (4月24日採択)	6月補正1 (6月10日採択)	6月補正2 (6月30日採択)	その他補正	計	主な対策
各部局						
防災対策部		17,652	113,225		130,877	①救急活動における感染防止対策 5,881万5千円 ②消防学校における空調管理設備の更新 3,364万5千円
戦略企画部		105,556	▲3,496		102,060	①県の情報提供体制の充実 1,768万5千円②県内高等教育機関に在学する奨学金受給者などの学生が県内の飲食店等で利用できる食事券配布 8,787万1千円
総務部	84,064		45,644		129,706	①県や企業におけるテレワーク推進/総務部、雇用経済部、警察本部 9,915万2千円 ②スマート自治体の推進 3,983万2千円
医療保健部	1,270,884	5,447,148	20,444,146	382,009	27,544,187	①PCR検査体制の強化・感染症病床以外の病床や宿泊施設の確保・医療従事者の派遣・医療資材の確保等 7億1,522万2千円②医療機関への消毒液や医療用マスク等の配布・人工呼吸器・帰国者・接触者相談センターの運営等 44億3,359万6千円③重点医療機関空床確保料補助・高度医療向け設備整備・救急・周産期・小児医療機関が行う院内感染防止対策等 127億8,041万円④医療従事者や介護・障がい福祉施設等職員への慰労金/医療保健部、子ども・福祉部 85億8,710万円
子ども・福祉部	564,680	112,193	2,674,238	365,444	3,716,555	①緊急小口資金等の貸付原資等の追加 5億円②障害福祉サービス事業者等における感染防止対策 通所型から居宅訪問へ 訪問入浴サービス 介護ロボットやICT導入 2億9,281万3千円③緊急小口資金等の貸付原資等の追加 7億3,500万円
環境生活部	14,833	8,664	51,201	4,378	79,076	①家計急変に対応した奨学金給付金等の支給/環境生活部、教育委員会事務局 4,336万9千円②県立文化施設における新しい生活様式への対応 2,578万5千円
地域連携部			61,411		61,411	①県内交通業者における感染拡大防止対策等 4,613万4千円
雇用経済部	8,990,403	1,212,932	1,554,289	293,395	12,051,019	①休業要請・依頼に協力いただく事業者への協力金交付 50億823万2千円 ②中小企業・小規模企業への更なる資金繰り支援 34億8,800万円 ③中小企業・小規模企業による販路開拓や生産性向上への支援追加 6億円 ④感染症収束期における県内周遊及び誘客 7億7,446万6千円
農林水産部	36,810	1,020,985	103,575	137,511	1,298,881	①屋外体験施設への来県延期協力金の交付 1億1,967万4千円②県産食材による食育推進 8億8,688万8千円③木材加工施設の整備支援 1億1,500万円
警察本部	33,689	151,278			184,967	①警察業務における感染防止対策・運転免許センターの空調設備改修 1億5,089万8千円
教育委員会	347,743	60,260	473,535	2,886	884,424	①オンライン教育の環境整備 1億2,931万円 ②県立学校の登下校時の混雑回避のバス増便 1億3,604万8千円 ③県立学校・特別支援学校における感染防止対策や児童生徒の学びの保障 2億1,000万円
議会事務局			▲22,720		▲22,720	①政務活動費減額 2,272万円(2020年7月から2021年3月分) 2020年7月から2021年6月まで1年間減額
計	11,343,104	8,136,668	25,495,048	1,185,623	46,160,443	

3 関係人口づくりと移住の促進に向けた事業について

(2) ワークেশンの推進

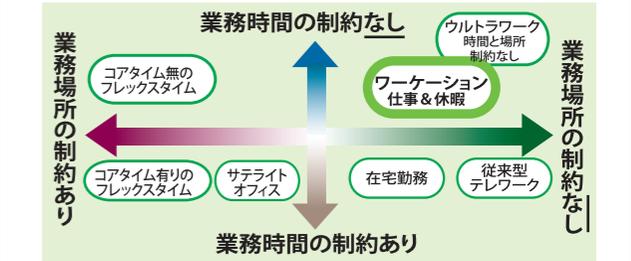
質問項目

- ①場所や時間を選ばない、選ばせない勤務体系の推進
- ②ワークেশンの推進

下野質問

「ワークेशन」という言葉を県民の皆様はご存じでしょうか。仕事の「Work(仕事)」と休暇や休暇する場所の「Vacation(休暇)」を組み合わせた造語で、「個人が主体的に選択する、日常的な仕事(ワーク)に、非日常的な休暇(バケーション)の感覚を埋め込んだ柔軟な働き方」であり、「新たな働き方」(ワークスタイル)として注目されています。とくに環境豊かな三重県にとって、ワークেশンの推進が極めて重要と考えますが、県のお考えをお聞かせ願います。

図3 業務時間・場所と多様な働き方(ワークスタイル)の関係



部長答弁

本県では、本年2月に首都圏で働く方々が滞在可能な施設の状況について、市町の移住担当窓口等を通じた調査を実施しました。その結果、民泊施設などの受け入れ可能な施設が12市町に約40施設あり、ワークेशनを受け入れる環境が少なからずあることがわかりました。このため、まず、コワーキングスペースなどの受け入れ施設を核に、通信環境や交通アクセスなどの地域の課題を解決しつつ、独自の体験プログラムの造成などに取り組む地域をモデル事業として支援し、ワークेशनを受け入れるための環境整備を進めます。

総額 461 億円
2020年3月~6月

【歳入は概ね国の交付金】

鈴鹿市内の主な幹線道路・河川等工事進捗状況について



路線名	事業箇所	事業延長 (km)	令和2年度事業費 (千円)	令和2年度事業概要
1 中勢バイパス4工区	北玉垣町～野町	2.8	4,540,000	道路工事・橋梁工事
2 鈴鹿四日市道路	稲生町～四日市市采女町	7.5	50,000	調査・設計
3 鈴鹿環状線 磯山バイパス(II期)	徳田町～五祝町	1.7	466,290	道路工事
4 鈴鹿環状線 国府バイパス(I期)	平野町～国府町	2.0	132,192	用地補償・道路工事
5 神戸長沢線(定五郎橋)	弓削町 定五郎橋周辺	0.2	52,989	用地測量・用地補償
6 神戸長沢線(II期)	伊船町～長澤町	1.4	66,095	用地測量・補償調査
7 神戸長沢線(鈴鹿IC前)	長澤町 鈴鹿IC前	0.3	20,662	舗装工事・道路工事
8 四日市鈴鹿環状線	木田町	0.06	5,137	耐震工事
9 神戸長沢線ほか	汲川原町	0.28	102,750	調査・設計
10 国道306号	東庄内町～伊船町	1.16	47,251	用地補償・歩道工事
11 鈴鹿宮妻峡線	石薬師町～下大久保町	0.5	37,228	用地補償・歩道工事
12 稲生山線	白子町～野村町	0.3	5,138	路側工事
13 野町国府線	道伯町	0.9	372,656	用地補償
14 市道 汲川原橋徳田線 (I期)	庄野羽山3丁目～平野町	0.9	200,000	
15 市道 汲川原橋徳田線 (II期)	平野町～国府町	1.3	39,182	

路河川・海岸名	事業箇所	令和2年度事業費 (千円)	令和2年度事業概要
16 一級河川 鈴鹿川	和泉・北一色など	1,300,000	河川改修(河道掘削・堤防整備)
17 一級河川 鈴鹿川	河川流域	633,700	維持修繕
18 一級河川 椋川	鈴鹿市～亀山市	195,300	橋梁工事・道路工事
19 一級河川 芥川	加佐登町～庄野町	52,500	路線測量・橋梁予備設計・踏切概略設計・護岸工事
20 二級河川 堀切川	白子1丁目ほか	50,400	護岸工事
21 二級河川 堀切川	寺家町	140,700	堀切川排水機場NO.1主ポンプ整備
22 二級河川 釜屋川	寺家町	52,500	釜屋川排水機場NO.2電源装置・樋門整備
23 二級河川 田古知川	岸岡町	15,412	護岸工事
24 千代崎港海岸	南若松	73,200	離岸堤工事
25 南若松地区海岸	南若松	128,100	離岸堤工事
26 下箕田地区海岸	下箕田	111,300	堤防補強工事
27 千代崎港海岸	山中	42,020	堤防補強工事

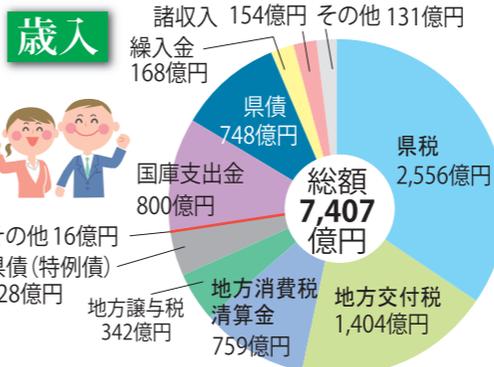
1 2 16 17 国管理 3～15 18～27 県管理(国道3桁道路は県管理) 14 15 市管理

三重県の新型コロナウイルス感染症対策の主な行政支援プログラム

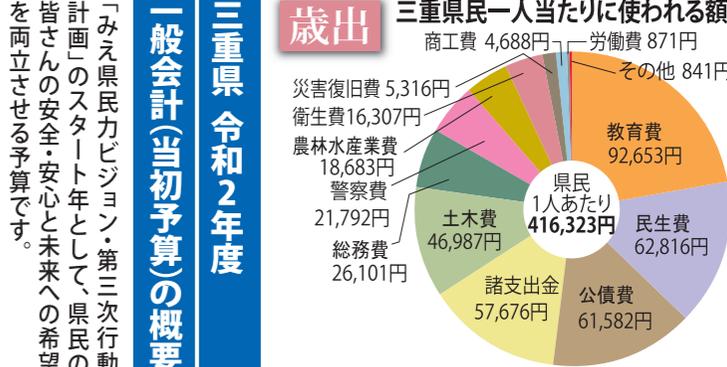
新型コロナウイルスの影響を受けている皆様に、生活・経済を支援するための行政支援プログラムです。ご活用ください。

名称(給付金・補助金)	重要な条件	内容	所管	締切
特別定額給付金	令和2年4月27日時点で住民基本台帳に記録されている方(マイナンバーカードある方はオンライン申請も可能)	世帯主の本人名義口座へまとめて給付申請後、1人10万円を振込	国 総務省	2020年8月31日(鈴鹿市の場合)
持続化給付金(中小企業)	売上前年同月比50%以上減 オンライン申請	申請後、最大200万円を通常2週間通常程度で振込	国 経済産業省	2021年1月15日
持続化給付金(個人事業主)	売上前年同月比50%以上減 オンライン申請	申請後、最大100万円を通常2週間通常程度で振込	国 経済産業省	2021年1月15日
雇用調整助成金	売上前年同月同月比5%以上減 令和2年4月1日～9月30日までの休業等が対象	労働者を休業させるなど雇用維持に対する助成金(15,000円/人・日)	国 厚生労働省	支給対象期末から2ヵ月以内
新型コロナウイルス感染症対応休業支援金	休業期間中の賃金(休業手当)の支払いを受けることができなかった労働者	休業前賃金の80%(月額上限33万円) ※休業実績に応じて支給	国 厚生労働省	休業した期間の月末から3ヵ月以内
家賃支援給付金	5月～12月の売上高について、 ・1か月で前年同月比▲50%以上または ・連続する3か月の合計で前年同期比▲30%以上など	法人に最大600万円、個人事業主に最大300万円を一括支給	国 経済産業省	2021年1月15日
鈴鹿市事業者向け緊急家賃等給付金	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一時的な業況悪化により事業継続のための融資を受けた方	1事業者に対し家賃などの最大3ヵ月分(上限20万円)	鈴鹿市産業政策部 産業政策課	未定(国・県等の家賃補助事業と調整)
新型コロナウイルス感染症対応資金(中小)	売上前年同月比15%以上減 窓口は鈴鹿市産業政策課(売上承認)	当初3年間無利子、保証料なし 最大4,000万円、5年据え置き可能	三重県 雇用経済部	2020年12月31日
新型コロナウイルス感染症対応資金(個人)	売上前年同月比5%以上減 窓口は鈴鹿市産業政策課(売上承認)	当初3年間無利子、保証料なし 最大4,000万円、5年据え置き可能	三重県 雇用経済部	2020年12月31日

※今後の国会の情勢により変更の可能性があります。



(注)歳入・歳出の金額は四捨五入のため合計とは合わない場合があります。



(注)人口【令和元年12.1現在 推計 1,779,046人】

三重県議会議員 新政みえ所属
しもの幸助事務所
〒510-0244 鈴鹿市白子町2977-1
TEL:059-387-0721 FAX:059-387-0722



しもの幸助公式ホームページ
<http://www.k-shimono.com>
最新の活動状況がご覧いただけます
皆様からのご意見をお待ちしています。
お気軽にご連絡ください。

三重県議会議員 しもの幸助プロフィール(43歳)

- 1976年11月 鈴鹿市に生まれる 現在43歳(妻、長男、長女 4人家族)
- 1989年 3月 鈴鹿市立白子小学校 卒業
- 1992年 3月 鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 卒業
- 1997年 3月 国立鈴鹿工業高等専門学校電気工学科 卒業
- 1999年 3月 国立豊橋技術科学大学電気・電子工学課程 卒業
- 1999年 4月 国立サウスバンク大学 英国留学(聴講生留学)
- 2001年10月 内閣官房(国家公務員/内閣事務官)
- 2008年 3月 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 修了(MBA取得/経営学)
- 2008年 3月 アイシン精機株式会社経営企画室入社
- 2011年 4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区)初当選
- 2015年 4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区)2期目当選
- 2016年11月 中部国際空港拡充三重県議会議員連盟 副会長(現職)
- 2019年 4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区)3期目当選
- 2019年 6月 四日市港管理組合議会 議長
- 2019年 6月 三重県議会スポーツ振興議員連盟 副会長(現職)